

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

白老町とアイヌ共用 林野設定契約を締結



【胆振東部森林管理署】

2月25日に、白老町役場において、白老アイヌ協会理事長同席のもと、白老町と当署によるアイヌ共用林野契約締結式を行いました。本契約は、「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」をもとに、白老町の国有林の約3,500ヘクタールを共用林野として設定し、区域内において、アイヌ儀式で使用する祭具（イナウ、パスイ）の材料として必要な林産物の採取を可能とするものです。



ストックヤードで 広葉樹の販売



【上川北部森林管理署】

2月26日に、上川北部森林管理署入札室において、下川町と当署による広葉樹の販売を実施しました。両者間では、原木の安定供給や効率的な原木輸送に資することを目的に、共同で使用する原木ストックヤードを整備してきています。当日の入札場所は、ストックヤードの予定でしたが、悪天候のため場所を移しての開催。下川町は「せり売り」、当署は「一般競争入札」と販売方法は異なったものの、盛況のうち全件落札されました。

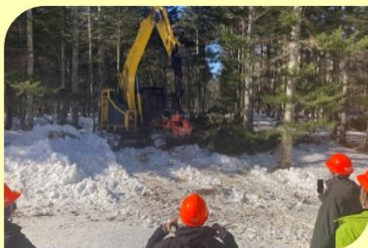


北海道教育大学釧路校 の学生を対象とした 現地検討会等に参加



【根釧西部森林管理署】

2月28日に、エステー(株)、(株)北都及び北海道釧路総合振興局による包括連携協定に係る取組として、北海道教育大学釧路校の学生を対象とした現地見学会等が開催されました。本協定は、「トドマツの利用促進・知名度向上」、「森林の大切さの理解向上」等に関する事業を協働で実施し、地域を活性化するため締結されたものです。当署はオブザーバーとして協力しており、今回は森林技術指導官、地域林政調整官等が参加しました。



上士幌町立上士幌小 学校にて出前授業を 開催



【十勝西部森林管理署東大雪支署】

1月22日に、上士幌町立上士幌小学校5年生39名を対象に、SDGs目標15「陸の豊かさを守ろう」をテーマとした出前授業を開催しました。上士幌町では、SDGsに関わる各団体による出前授業を毎年開催しており、当支署も昨年度より上士幌町役場からの要請を受けて協力しています。当日は、クイズを交えながら森林の手入れ（保育間伐など）や森林資源の循環利用の大切さについて説明をしました。



広報 「北の森林 国有林」 3月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>



【今月の表紙 摩周岳・摩周湖】

今月は、摩周岳と摩周湖の冬の風景写真を表紙にしました。

冬に霧がかかることは稀です。青く澄んだ摩周湖をご覧になるのなら、寒い時期に訪れてはいかがでしょうか。



今月の表紙